

## 茨城県潮来市におけるメガソーラー発電所 運転開始のお知らせ

株式会社レノバ（旧商号 株式会社リサイクルワン、本社：東京都千代田区大手町、代表取締役社長：木南 陽介、以下「レノバ」）は、平成 26 年 2 月 1 日、潮来市とミツウロコグリーンエネルギー株式会社（本社：東京都中央区日本橋本町）、芙蓉総合リース株式会社（本社：東京都千代田区三崎町）との共同事業によるメガソーラー発電所（大規模太陽光発電所）の運転を開始いたしました。

本発電所は、実施主体となる S P C（特定目的会社）である株式会社水郷潮来ソーラーにより運営され、茨城県潮来市にある「道の駅いたこ」に隣接する約 18 万㎡の事業用地に設置されております。

発電設備の発電出力は約 14.7MW（モジュールベース）で、運転開始している太陽光発電所としては関東最大級の規模となっており、想定年間発電量は約 1,470 万キロワット時（一般家庭の約 4,000 世帯の年間使用電力量に相当）となります。

隣接する「道の駅いたこ」には、本発電所が一望できる展望台と、発電量表示モニターが設置されており、訪れる皆様にメガソーラー発電所をご見学頂けるようになっております。

なお、今後（平成 26 年度内を目指して）蓄電池（容量 7.2 キロワット時）を「道の駅いたこ」に設置して「道の駅いたこ」の防災拠点化に寄与する取り組みも併せて実施すると共に、本事業の収益の一部を「太陽のめぐみ」基金を通じて市内の小中学校に寄付されることとなっており、地域社会に貢献する発電所となっております。

レノバは、本事業の事業計画の策定から、ファイナンス、工事管理、地域貢献策の検討に至るまで、開発プロセス全般を主導してまいりました。またレノバは現在、千葉県富津市（40MW）、静岡県菊川市（16.9MW いずれもモジュールベース出力）におきましてもメガソーラー発電所の建設を行っております。

レノバは、2014 年 1 月より社名を新たにし（旧商号リサイクルワン）再生可能エネルギー事業やリサイクル事業を推進しております（RENOVA：会社の理念である ReNew を意味する）。今後もメガソーラー事業をはじめとする再生可能エネルギー事業を積極的に展開し、安心、安全、そして低環境負荷のエネルギー供給体制の実現に貢献してまいります。

【水郷潮来ソーラー発電所 全容】



【近接する展望台と、展望台からの眺望】



【施設概要】

発電所名	水郷潮来ソーラー
所在地	茨城県潮来市前川 1298-1 他
開発規模	14.7MW (モジュールベース)
想定年間発電量	1,470 万 kWh(一般家庭 4,000 世帯の年間使用電力に相当)
CO2 削減量	年間 5,500 トン程度
運転開始日	平成 26 年 2 月 1 日
開発敷地面積	約 18 万㎡
発電事業者	株式会社 水郷潮来ソーラー (株)レノバ、ミツウロコグリーンエネルギー(株)、芙蓉総合リース(株)の 3 社による出資法人)

- お問い合わせ先 -

株式会社レノバ メガソーラー事業部 上野/小川  
 東京都千代田区大手町 1 丁目 7 - 2 東京サンケイビル 18 階  
 TEL : 03-3516-6235 FAX : 03-3516-6261  
 URL : <http://www.renovainc.jp/>